

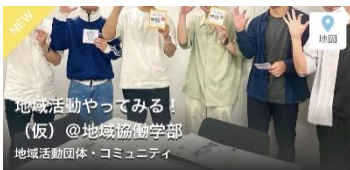
# 鏡川流域パートナーシップだより No.146 R6.6.5



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

## 高知大学地域協働学部1回生がプロジェクトを立ち上げました！

5月8日・15日に実施した、高知大学地域協働学部1回生対象の授業「課題探求セミナー」をきっかけに、高知大学地域協働学部の1回生が、**受講後も**鏡川流域関係人口創出の取組に関心を持ってきています！



☎ 5月28日に高知市役所を訪れ、高知市職員と意見交換を行いながらまちのコイン「ぼっちり」のスポット登録をした学生さん6名は、その後も自主的に広報を行い、活動に参加してくれる仲間を集めていました。



翌週、6月4日には、10名の学生さんが高知市役所を訪れてくれました！学生さんは「ぼっちり」の活用方法などをあらかじめ考えてくれており、高知市職員にアイデアを伝えてくれました。☎



☎ アプリで貯めた「ぼっちり」を使って規格外の農作物と交換できないか、など、自由に意見を出し合いました。**まずは現場を見てみよう！**とのことで、今週日曜に、日曜市に出店している**鏡川流域の農家さんを訪れる計画**を立てました！



☎ **意見交換後も、学生さんの鏡川流域への関わりは続きました！**

鏡川清流保全条例の「自然環境保全区域」を巡る「ぼっちり」のスタンプラリーの対象区域すべてを訪れ、看板に貼られているQRコードの貼り替えをお手伝いしてくれました！体験チケットも活用し、**関わりを可視化！**



☎ 日曜日に行くメンバーを募集する体験チケットを**その場ですぐに作成！関わりを創出しました！**



☎ メンバーの1人・坂東孝紀さんが、ご自身の興味関心をもとに、鏡川流域のお城の魅力を発信するスポットを立ち上げました！



①筆山

②山内神社の森

③石立八幡宮の森



④朝倉神社の森と裏山

⑤岩ヶ淵と裏山

⑥川上不動尊の森と周辺の森林

学生さんとは今後も定期的に意見交換を続け、ご自身の**やってみたいことを鏡川流域で実現することで関係人口創出につなげるよう、一緒に取り組んでいきます！**



Instagramで「**高知大学地域協働学部ぼっちりプロジェクト**」を立ち上げ、情報発信にも積極的に取り組んでいます！ぜひチェックして一緒に盛り上げましょう^^



@KOCHI\_RC\_BOTCHIRI



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつながり、山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android